

※ 解答は、《解答らん》に書きましょう。

山本さんは、宮沢賢治の『注文の多い料理店』を讀書ゆう便でしようかいすることになりました。次の文章は、物語のあらすじです。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【あらすじ】

てつぼうをかついだ二人の紳士が山おくに狩りにやつてきた。ところが、そこは、鳥もけものも一匹もない山だった。やがて、あんまり山がものすごいので、連れていった二匹のりょう犬があわをふいて死んでしまった。

「犬が死んで、何百万円も損をした。」などと言いながら、二人は宿へもどろうとしたが、帰り道がわからない。しかも、二人はおなかがすいていて、あまり歩きたくなかった。

すると、二人の前になりつばな家があらわれた。この家のげん関には、「西洋料理店 山猫軒」と書かれた札が出ていた。

入ってみると、ガラスの開き戸や、水色のペンキぬりの戸があった。戸の上には、黄色の字で「当軒は注文の多い料理店ですから、どうかそこはごしようちください。」と書かれていた。それを見た二人は、ここはなかなかはやっている店だと思った。

この店には、おくにたどりつくまでにたくさんの戸があった。そして、戸の一つ一つに、客へのお願いのようなものが書かれていた。

「注文はずいぶん多いでしょうが、どうかいちいちこらえてください。」

「髪をとかして、それからはき物のどろを落としてください。」

「鉄砲と弾をここへ置いてください。」

「金属製のものを全て外してください。」

「つぼの中のクリームを顔や手足にすつかりぬつてください。」

二人は、次から次へと出される要求にこたえて、身につけていた物を外したり、クリームをぬつたりした。この店のおくには、きつとえらい人が来ているにちがいない。二人は、そう思っていた。

次の戸には、

「料理はもうすぐできます。」

十五分とお待たせはいたしません。

すぐ食べられます。

早くあなたの頭にびんの中の香水をよくふりかけてください。」

と書かれてあった。二人は香水を、頭にはちやばちやふりかけた。ところが、その香水は、どうも酢のようなにおいがした。続けて開けた戸には、

「いろいろと注文が多くてたいくんうるさかったでしょう。お気のどくでした。もうこれだけです。どうか、体中に、つぼの中の塩をよくもみこんでください。」

という言葉が……。二人は、ここで「注文」の本当の意味に気づいた。

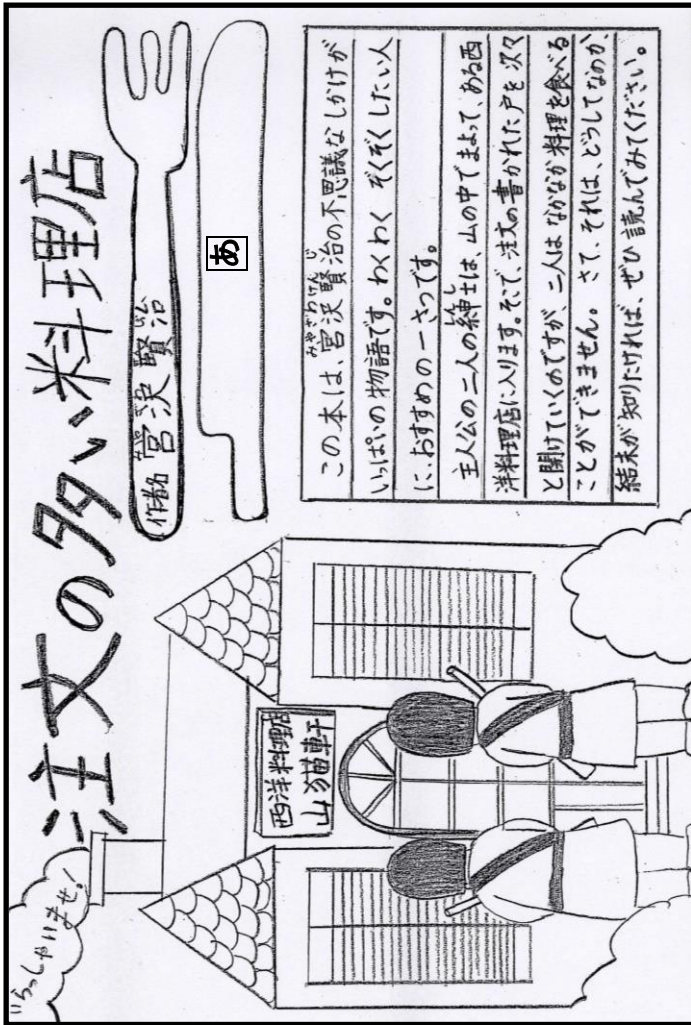
これまで、衣服をぬがせ、金属製のものを外させ、頭からかけさせられた香水が酢のようなおいだったのは、すべて二人を食べるための下準備だったのだ。

「西洋料理店山猫軒」とは、「来た客に西洋料理を（ A ）店」ではなく、「来た客が西洋料理として（ B ）店」を意味していた。

引き返そうとしても戸は開かず、戸のかぎ穴からは目玉が二つ、こちらを見ている。おそろしさのあまり、二人は泣き出してしまい、顔は紙くすのようにくしゃくしゃになってしまった。

そのとき、後ろの戸を突きやぶって、死んだはずの二匹の犬があらわれ、先の戸に向かって突進していくと、開かなかった戸はがたりと開き、戸の向こうは真っ暗やみになっていた。気がつくとも店はすっかり消え、二人は寒空の中に立っていた。

一 山本さんは、みんなにこの本をわくわくしながら読んでもらいたいと考えました。そこで、結末を知らせないようにして、次の「読書ゆう便」を書きました。



読書ゆう便の「あ」の部分には、二人の紳士がまだこわがっていない場面の言葉が入ります。「あ」の部分に入る言葉として最もふさわしいものを、次のアからエまでの中から一つ選んで、その記号を書きましょう。

- ア 頭からかけさせられた香水が酢のようなおいだった。
- イ 当軒は注文の多い料理店ですから、どうかそこはごしようください。
- ウ 戸のかぎ穴から目玉が二つ、こちらを見ている。
- エ 死んだはずの二匹の犬があらわれた。

二 【あらすじ】中の（A）、（B）に当てはまる言葉を、それぞれ五字で書きましょう。

【三ページ】

三 次は、山本さんと同じ物語を読んだ中島さんが書いた本の帯の文章です。（ ）に入る言葉を、あとの条件に合わせて書きましょう。

「注文の多い料理店」と聞いて、みなさんは、どんな料理店を想像しますか。
この物語に出てくる二人の紳士のように、なかなかはやっている店を想像する人が多いはず。ところが、この店の注文の正体は、たくさんの客がたくさんの料理を注文するということではなくて、（ ）というものだったのです。
はたして、二人の紳士の運命は……？

〈条件〉

- 「店」「客」「注文」の三つの言葉をすべて使って書くこと。
- 十五字以上、二十字以内にまとめて書くこと。

シート 1 解答らん															第 学年 組 番 名前				
一	<input type="text"/>																		
二	A	<input type="text"/>					B	<input type="text"/>											
三	<input type="text"/>																		

シート 1 正答例

- 一 イ
- 二 A 食ぐせせる B 食ぐられる
- 三 店が来た客にだくさんの注文をする、客に対して店が多く注文を出す 等